

授業科目名	コーチング学特講演習【TSC】		授業形態	演習	授業科目区分	応用科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	永原 隆・下川 美佳				補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-		受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	コーチングの概念や必要となる知識・理論について確認し、武道・陸上競技のコーチングにおける理論と実際を例として学ぶことで、幅広いコーチングの知識や理論、問題点を理解するとともに、多角的なコーチング実践能力に必要な基礎を身に付ける。また、自身が受けたコーチング経験や自身のコーチング実践を振り返り、考察することで、高度なコーチング実践能力の獲得を目指す。					
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 授業への取り組み状況(50%) レポート等の提出状況(50%) を総合的に評価する。					
成績評価の基準	講義内での発表状況と発表内容、演習への取組状況や積極性、課題の内容と完成度を評価の基準とする。					
テキスト、教材 参考書	その都度、教員または受講生が準備する。必要とする参考資料は随時紹介、配布する。詳しい資料は「WebClass」より授業後にダウンロードすること。 参考図書として「Reference Book(日本印刷株式会社、@4,000円)」					
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)				
オフィス・アワー	随時可能ですが、事前にアポイントを取るほうが確実です。 永原：随時 大学院棟3階 教員室1 下川：随時 研究棟 5F 505教員研究室					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	永原 隆 下川 美佳	オリエンテーション				
2	"	コーチングを理解する			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
3	"	グッドコーチに求められる医・科学的知識			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
4	"	現場・環境に応じたコーチング			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
5	"	武道のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
6	"	武道のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
7	"	武道のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
8	"	陸上競技のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
9	"	陸上競技のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
10	"	陸上競技のコーチングにおける理論と実際			予習(授業内容に関する自身の意見をまとめる・30分)	
11	"	コーチング実践に向けたディスカッション			発表資料作成および準備(60分)	
12	"	コーチング実践に向けたディスカッション			発表資料作成および準備(60分)	
13	"	コーチング実践に向けたディスカッション			発表資料作成および準備(60分)	
14	"	コーチング実践に向けたディスカッション			発表資料作成および準備(60分)	
15	"	補足とまとめ			授業の振り返りと総括レポートの作成(60分)	